

## 株式会社富士薬品による株式会社ホシノの株式（86.57%）譲受による経営権取得

（合意契約締結時期） 2004年1月

（当社の立場） 双方企業への提案と双方からの依頼による仲介

（案件の意義）

ホシノは新潟県および群馬県において14店舗のドラッグストアを展開する企業であるが、業界の競争環境がますます激化する中、単独での事業発展の将来性を考慮していた。一方、富士薬品はM&Aにより各地域でのドミナント強化を図る戦略を重視し、積極的な展開を進めていた。このような両社に対し、ホシノが富士薬品グループの一員となり、両社が協力して新潟県および群馬県での地盤をより強固にし、相互に発展していくことを提案。両社の意向が合致した。